大橋通り 商店街

Ohashidori mall

～「土佐の台所」を楽しもう～

大橋通り商店街は高知城の近くにあり「土佐の台所」として高知県民はもちろん、土佐ならではの気さくで温かい商店街に観光客にも大変親しまれています。今回は、意外と知らない商店街の歴史やお楽しみスポットの一部をご紹介します。

取材＝和田 英知　茂木 健治　益 みさき　高芝 あずさ
西尾 美保　西村 麻貴
写真＝和田 英知　茂木健治

取材協力：大橋通り商店街振興組合

高知の台所・大橋通り商店街

高知城から徒歩5分の距離にある大橋通り商店街は、高知の食材が何でも揃う「高知の台所」として長く地元の人々に親しまれている商店街です。

高知の観光名所として有名な日曜市やひろめ市場にも隣接しており、休日には県外からの観光客も多く訪れます。

大正7年に公設市場としてスタートし、次第に地元の様々な食材や日用品が集まる商店街として発展しました。

昭和20年7月の高知空襲の際には多くの店舗が消失しましたが、庶民の台所として、戦後の早い段階から復旧していきました。

↑昭和24年頃の大橋通り

→昭和48年頃の大橋通り

→昭和26年頃の大橋通り

アーケードの歴史

商店街に初めてアーケードが出来たのは昭和28年です。(写真②・昭和30年ごろ)

昭和46年には改築が行われ、二代目のアーケードが完成し、市民の生活に不可欠な商店街として、活況を呈していきました。この頃は人混みがすごくて、自転車では通れなかったといいます。

今日のアーケードは平成2年3月に完成した三代目になります。(写真③アーケード落成記念セール)(現在、アーケードの改修工事中。屋根の張替えやLED照明への交換作業を行い、平成26年1月15日完成予定です)

↑写真③　アーケード落成記念セール

↑アーケード工事中

↑写真②　昭和30年頃の大橋通り

長く賑わいを見せていた商店街ですが、昭和の終わり頃から平成にかけて、人々の食生活やライフスタイルが変化し、お客様の減少という悩みを抱えるようになりました。

危機感を抱いて県外からUターンしてきた商店街の後継者世代が中心となって、情報の発信や、子供たちが楽しめるような様々なイベントを企画・運営して商店街を盛り上げていきました。

毎年3月には、高知市内の各所が宴会場となる「土佐のおきゃく(※1)」や、「南国土佐皿鉢祭(※2)」に大橋通り商店街も会場となり、美味しい料理が味わえます。

毎年7月には中心商店街の恒例イベントとなっている「土曜夜市(※3)」があります。実はこれ、大橋通り商店街が発祥で、今年で39回目になりました。

高知を代表する8月の「よさこい祭り」は今年で60回を数えましたが、「大橋通り踊り子隊」は、ほとんど毎回出場している常連チーム。「よさこい祭り」本祭の他にも「よさこいアンコール」を開催したり、県内外のイベントで踊りを披露したりしている、サービス精神旺盛なチームです。

11月には、今年で8回目を数える「わくわくワークるんだ商店街」を開催しています。この取り組みが評価されて、今年、内閣総理大臣表彰を受けました。

※1「土佐のおきゃく」
「おきゃく」とは、土佐弁で「宴会」を意味します。
中心商店街だけでなく、様々な会場で、食・酒・音楽・アート・スポーツ他のイベントが催される、高知の街を会場とした大きな宴会のようなイベントです。
JRや路面電車でも宴会を楽しめる
「おきゃく列車」「おきゃく電車」も大人気です。
2014年は3月1日(土)～3月9日(日)開催
詳しくは…土佐の「おきゃく」2014
推進会議HPをご覧ください。
http://www.tosa-okyaku.com/index.html

※2「南国土佐皿鉢祭り」
皿鉢料理とは、土佐の宴会には欠かせない郷土料理で、大皿に様々な料理を盛り合わせたものです。
刺身の皿鉢やすしの皿鉢の他、温かい料理を盛り合わせた皿鉢など、和・洋・中様々な皿鉢があります。
「皿鉢祭」は、様々な料理人が
工夫を凝らした美しい皿鉢の展示を
一堂に見られる、貴重な機会です。
詳しくは…公益社団法人
高知市観光協会HPをご覧ください。
http://www.welcome-kochi.jp/sawachi_matsuri.html

※3 大橋通り商店街が発祥!「土曜夜市」
土曜夜市は毎年7月の毎週土曜日の夕方(18:00～21:00)、市内中心商店街で開催される夏のイベントです。
金魚すくいやおばけ屋敷の他、子供たちが楽しめる様々なゲームが催され、焼きそばやかき氷の他、美味しい食べ物も味わえる、商店街の人々と、お客様とが一緒になって楽しめるふれあいの場です。

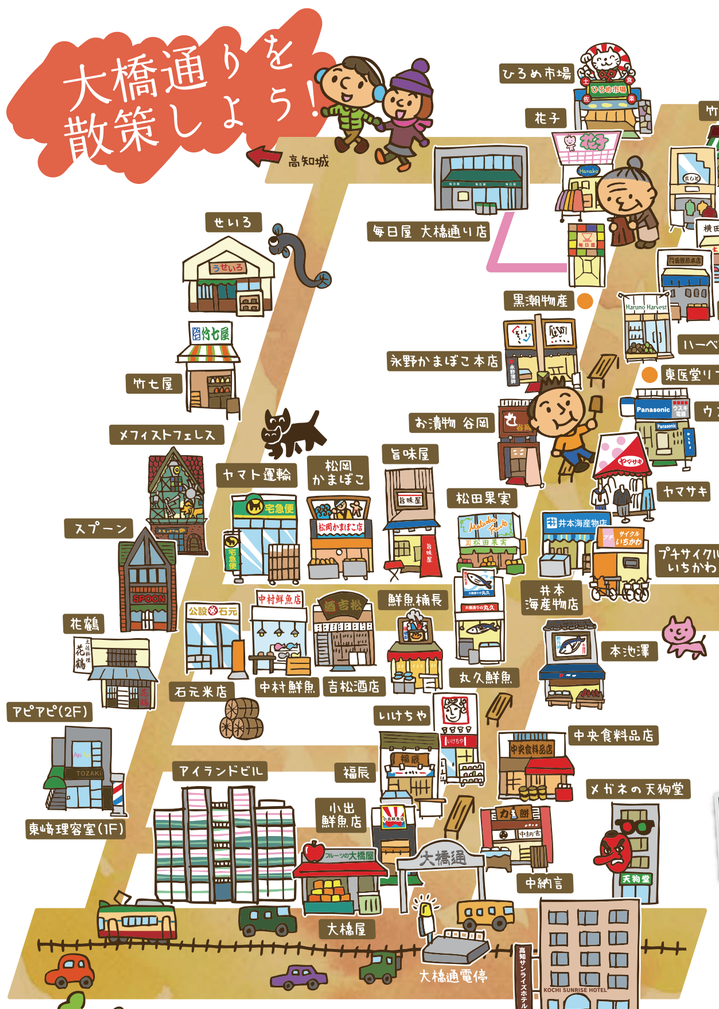
わくわくワークるんだ商店街

「キッザニア東京」をイメージした、小学校高学年生を対象とした仕事体験イベントです。
今年は11月3日(日)に開催されました。多くの企業・団体の協力もあり、体験できる職業は、警察・消防署・自衛隊・銀行・証券会社・新聞社・テレビ局・NHK・NTT・四国電力・宅配便の他、大橋通り商店街のお店を含め、合計23業種になります。
子供たちが自分の好きな仕事を体験しながら模擬商店街を運営し、仕事の後には「給与明細」を受け取り、るんだ銀行で模擬通貨「るんだ」と交換、「るんだ」を用いて買い物をすることが出来ます。色々な仕事を経験しながら、社会の仕組みを楽しく学べます。
8回目の開催となる今年は、内閣府の定める
「子ども・若者育成支援強調月間」の関連事業として開催され、
「子ども・若者育成、子育て支援功労者」として
内閣総理大臣表彰を受けました。
詳しくは…大橋通り商店街振興組合HPをご覧ください。
http://www.kochikc.co.jp/ohashidori/

よさこいアンコール

よさこい祭りが終わった8月後半～8月末まで、祭りを見られなかった観光客の為に、よさこい祭りの雰囲気を味わってもらおうと始めたイベントです。夕方18:00～18:45に開催しています。
毎日3～4チームが踊りを披露するだけでなく、観客がその場で、正調よさこい踊りを体験することも出来る、
お客様想いのイベントです。
主催：高知市旅館ホテル協同組合
共催：大橋通り商店街振興組合

大橋通りを散策しよう！



「商い」を通してたくさんの人に幸せを

門田鰹節本店

TEL 088-872-0288
営業時間 9:00～18:00(年中無休)

大橋通り商店街に本店を構える門田鰹節本店にお邪魔してきました。創業は明治20年。なんと業歴126年になる老舗中の老舗です。

まず目に飛び込んできたのは削り節の山。こんもりと盛られた削りたての鰹節の香りがお店全体に広がって、なんとも食欲を刺激されます！一番人気の商品ということで、取材の間にも次々とお客様が購入していきました。

早速四代目店主の門田佳子さんにお話を伺ってみましょう。

以前は時期を問わず沢山の人で賑わっていた「高知の台所」大橋通りも景気の後退などで商店街への客足が減り、人々の姿も次第にまばらに…

ですが、そこでへこたれないのがはちきん佳子さん！従業員みんなで知恵を出し合い商品開発。今では一番人気の座を争うまでになった【おだしさん】なる商品まで生み出しています！

すばり、ここまで長く続けてこられたのは「先代から続く【人とのつながり・絆】を大切にし、真摯に商売を続けてきたからこそだと思います」との事。

そんな門田鰹節本店には、今日も口コミで広がった県外のお得意様からの注文の電話が鳴り響いています。

手作りのほっとするお店

老舗 中納言 本店

TEL 088-822-2266
営業時間 8:30～18:30(日曜は～18:00)

創業は明治20年。祝餅やお赤飯、和菓子などの販売をしており、古くから地元に愛されてきました。

店内には電車待ちの方や、待ち合わせの方がほっとする素敵なカフェスペースがあり、季節のお菓子などが楽しめます。おしゃれな店内には手作りの小物が置かれており、店員さんの優しさがにじみ出ます。

地域とのつながりを大切に…

店頭でかわいい表情を浮かべる「追手前っ子サブレ」

追手前小学校の子どもたちが、地元の商店街を元気にするお手伝いが何かできないかと考えて出来上がったものです。子供たちがデザインした追手前っ子サブレはデザインをどら焼きにも採用し、新たな味で商店街の活性化に力を貸しています。

大橋通り限定のサービス、その名も「はちきんレディスデー」！

毎週金曜日に110円のおこわが80円になります。レディースでない方も80円でお買い上げいただけるということでしたので、みなさんいろんなおこわを楽しみましょう♪ちなみにメニューは栗おこわ・山菜おこわ・とりおこわ・梅しらすおこわ・季節限定おこわです。季節限定が気になりますね！

次世代に伝えたい 商店街の魅力

商店街では、お客様を増やすために様々な工夫を行っておりますが、何より大切にしているのは地元のお客様です。自転車で来てくれるお客様の為に「ちょい置き駐輪場」を整備したり、自由に使えるショッピングカートを用意したり、お店によってはお客様の声を取り入れて新商品を開発したりしています。

新鮮な食材や伝統の調味料・加工食品が揃っていること以上に、商店街の一番の魅力は、対面販売によるお店の人とのふれあいです。

話しかけると明るい声が返ってきて、地元の旬の食材や美味しい食べ方から冠婚葬祭の様式まで、色々なことを教えてもらえます。

ある商店主は「土佐の食文化だけでなく、日本の文化の良さそのものを若者の世代、子供たちの世代に伝えていくことが私らの役目や」と話されていました。

懐かしくて新しい、日本の文化を今に伝える大橋通り商店街で、買い物やふれあいを楽しんでみてはいかがでしょうか。

SUMIYOUは、高知に住みゆう、人と街とのつながりを応援します。

アパマンショップ 高知中央店
〒780-0870　高知市本町5丁目3-3
TEL 088-824-6811(代表)　FAX 088-824-6815
info@kochihouse.co.jp

アパマンショップ 高知駅前店
〒780-0056　高知市北本町2丁目2-17
TEL 088-878-1122(代表)　FAX 088-878-1160
ekimaeten@kochihouse.co.jp

アパマンショップ 高知宝永店
〒780-0817　高知市中宝永町4-18
TEL 088-880-1033(代表)　FAX 088-880-1088
houeiten@kochihouse.co.jp

本誌における
ご意見・ご感想等、
お気軽に、どうぞ。

アパマンショップ
高知の街とひとがつながる KOCHI HOUSE
http://www.kochihouse.co.jp/

My one Culture vol.8

TREASURE YOURSELF

オーストラリア出身のファッションモデル エンジェルのリアルな生き方とは

ヴィクトリアズ・シークレットの広告塔としてエンジェルを務めたミランダカーが日々心がけていることや、大切にしていることを教えてくれます。

マインドにポジティブな考えを注入する方法や自分の気持ちと向き合う方法など女性が自分を大切にするための方法がたくさんつまっています。サラサラ読めるようになっていますので是非読んでみてください。

高知駅前店　西尾 美保

お客様へ一言
お部屋探しはお客様の大イベント！
楽しく納得の出来るイベントになるようお手伝いさせていただきます。
ぜひご相談くださいませ。

スタッフのお気に入りをご紹介

ウチリノ
わたし「らしさ」、見つけた。
https://www.facebook.com/uchirino

SUMIYOU Request
すみゆう リクエスト
I choose my own wallpaper
自由を借りよう！
「壁紙が選べる賃貸」